

ぽかぽか 秋号

三川町公民館図書室だより

2022.10.1



10月27日~11月9日まで
秋の読書週間です♪

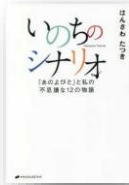
今年のテーマは『この一冊に、ありがとう』です。

「本を読むと若くなる」といわれています。読書が心の健康と頭の体操になるからです。「本を読むと美しくなる」ともいわれています。すぐれた本と一緒に呼吸し、心を豊かに働かせているからです。秋の夜長にじっくり読める、話題の本をそろえましたので、ぜひご利用ください。

新着作品のご案内



『全力でアナウンスしています』
吉川圭三：著



『いのちのシナリオ』
はんざわたつき：著



『ぼけますからよろしくお願いします。』
信友直子：著



『孤蝶の城』
桜木紫乃：著



『くるまの娘』
宇佐美りん：著



『パイア・ママイヤ』
兼代雄介：著



『もういいかい まだだよ』
小椋佳：著



『奇跡集』
小野寺史宜：著



『看板にゃんこ』
新美敬子：著



『宙ごはん』
町田そのこ：著



『ヒノマル』
古市憲寿：著



『とあるひととき』
三浦しんぼか：著



『寂聴九十七歳の遺言』
瀬戸内寂聴：著



『80歳の壁』
和田秀樹：著



『ないものねだるな』
阿川佐和子



『シェア』
真梨幸子：著



『シャルロットのアルバイト』
近藤史恵：著



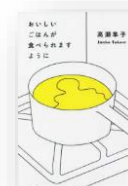
『子宝船』
宮部みゆき：著



『今日はこれをしました』
群ようこ：著



『任侠楽団』
今野敏：著



『おいしいごはんが食べられますように』
高瀬隼子：著



『殺し屋の息子』
永瀬隼介：著



『ブラック・ムーン』
逢坂剛：著



『朱より赤く』
窪美澄：著



親子でじっくり読める♪
新着えほん&児童書



『バナナくん』
さとうめぐみ：さく

バナナくんは虫が苦手でちょっと臆病な男の子。おいしいもりで果物や野菜たちとかくれんぼをしていると、コバエが近づいてきました。驚いたバナナくんが悲鳴をあげると、果物や野菜たちが助けにやってきましたが、コバエはどんどん増えていきます。そこへ登場したのはおいしいもりのピンチを救うやくみレンジャー！ところが攻撃をかわされて退治することができません。すると困ったやくみレンジャーの様子を見ていたバナナくんが……？

香川照之の『自然教育絵本』シリーズ



『テントウムシのミア、プレゼントだいさくせん』



『クワガタのラファエル、あばれんぼうのひみつ』



『チョウのエデン、えがおのまおうつかい』



『カマキリのシャルロットとすずらんでんわ』



『カブトムシのガブリエル、もりのヒーロー』



『ホテルのアダムとほしぞらパーティー』



『大ピンチずかん』
鈴木のりたけ：さく

もういつピンチが来ても大丈夫だ！大ピンチを知れば、いつ大ピンチになってもこわくない。この図鑑は、こどもが会う世の中のさまざまな大ピンチを「大ピンチレベル」の大きさと、5段階の「なりやすさ」で分類し、レベルの小さいものから順番に紹介します。また、大ピンチの対処法や似ている大ピンチなどあらゆる方向から大ピンチを解き明かします。鋭くもあたたかい観察眼と、思わず吹き出すユーモアにあふれた1冊です。

人気作家柴田ケイコの絵本『しろくま』シリーズ



『にくにくしろくま』



『あかいしろくま』



『おやさいしろくま』



『あま〜いしろくま』



『おべんとうしろくま』



『うみのごちそうしろくま』



『ぜったいに おしちやダメ？
ラリーのたんじょうびケーキ』
ビル,コッター：さく

どこかで見たことのあるような？おかしな形をしたケーキ。ケーキにのっている「謎のイチゴ」を指でつつくと、ふしぎなモンスター・ラリーの頭が突然イチゴに！さらに上からスポンジケーキが！前から大量のクリームが！とどめはイチゴのモンスターがいっぱい集まってきて、ラリーを本物のケーキに変えてしまおうと大はしゃぎ！盛り上がった最後はバースデーケーキのサプライズ！お誕生日プレゼントにぴったりの参加型絵本です。



『ちびちびパンダ』
みやにしたつや：作



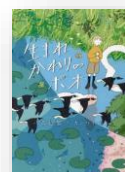
『およいでいえにかえりたい』
おかもとかなこ：作



『ハレガエル』
大塚健太：作



『おさほうえほん』
高濱正伸：監修



『生まれかわりのポオ』
森絵都：作



『しゅくだいドッジボール』
福田岩緒：作